

(3) 英語によるディベート講習会・大会の開催（本校主催）

- ①令和元年度「初めての即興型英語ディベート講座」～SGH 英語ディベート講座
- a 目的 即興型ディベートを県南地域に普及させるため、高校生を対象とする講座を開催する。
 - b 日時 令和元(2019)年7月20日(土) 13:00～16:00
 - c 会場 本校英語演習室
 - d 参加者 佐野高校、足利、栃木女子、小山北桜、宇都宮中央女子 合計50名
 - e 内容 基礎レクチャー、本校生によるモデルディベート
基礎アクティビティ、各校対抗の練習ゲーム
 - f 成果
 - ・南部地区以外からの申込みもあり、過去最大規模のセミナーとなった。参加人数も昨年の20名の2.5倍の50名となった。
 - ・本校のセミナーも4年目となり、近隣のセミナー参加校も県大会等で大分活躍するようになった。ノウハウがかなり共有でき普及に貢献できたように思う。基礎レクチャーも簡略化できゲームに多く時間を割けるようになってきた。セミナーも合同練習会へと発展的に解消されるかもしれない。
 - ・英語による進行も生徒に任せた。最後に各校の部長が英語で挨拶をした。



部長、副部長による進行



各校部長によるスピーチ

②令和元年度「佐野高校SGH杯南部地区英語ディベート大会」

- a 目的 即興型ディベートを普及させる一環として、高校生が身近に切磋琢磨し合える大会を開催する。
- b 日時 令和元(2019)年8月4日(日) 9:00～16:00
- c 会場 本校の教室
- d 参加校 5校22チーム61名
佐野高校(7チーム18名)、足利高校(3チーム7名)
足利女子高校(7チーム21名)、栃木女子高校(4チーム11名、)
小山北桜高校(1チーム4名)
- e 日程
 - 8:30 受付
 - 8:45 開会式
 - 9:00～10:20 第1 試合(論題発表・準備・ゲーム・結果発表)
 - 10:40～12:00 第2 試合(〃)
 - 12:00 昼食
 - 13:00 第3 試合(〃)

14:30 第4試合 (Ⅱ)
15:30 結果発表・表彰式
16:00 閉会・記念写真撮影

- f 結果 優勝 佐高 C (4 勝) 準優勝 佐高 A (4 勝) 3 位 足高 A (3 勝 1 敗)
- g 成果
- ・参加チーム数、生徒数も増え過去最大規模の大会となった。またレベルもアップし今回の優勝チームが、8/7 (水), 8 (木) 大阪で開催された「全国高校 即興型英語ディベート合宿・大会 課外授業の部 (初心者)」で全国優勝を果たした。質量共に最高の大会となった。
 - ・HPDU理事に加え、チームジャパンの監督、メインコーチを招聘し、レベルの高い指導を受けたり、世界大会での日本の高校生の活躍の様子等を知ることができた。

< 論題 >

Round 1. THS (This House supports) parents tracking teenagers through the use of Phone GPS.

本国会は両親が携帯の GPS を使ってティーンエイジャーを追跡することを支持する。

Round 2. THW (This House would) give those under 20 two votes in political elections.

本国会は 20 才に満たない人に選挙で 2 票与える。

Round 3. THP (This House prefers) a world where animals can speak human languages.

本国会は動物が人の言葉を話せる世界の方が好ましいと考える。

Round 4. THW televise well-publicised criminal trials.

本国会は広く公表された犯罪の裁判を TV で放送する。



開会式



試合の様子